

## 平成26年度事業報告

1. 会報の発行及び会報名称の決定
  - ・校友会会報（創刊号）を平成26年5月20日に発行した。
  - ・校友会会報「都市」（第2号）を学位授与式開催日（平成27年3月19日）に合わせて発行し、卒業生・修了者に先行配布した。
  - ・会報の名称を募集し、会報編集部及び常任幹事会で検討の結果、「都市」に決定した。（第2号から使用）
2. 幹事会、常任幹事会の開催
  - ・幹事会…平成26年5月24日（土）に開催し、平成25年度事業報告、平成26年度事業計画案、平成25年度収支決算報告及び監査報告、平成26年度収支予算案、会則・細則の変更等を審議・承認した。  
次期会長候補者の選出については、審議未了、常任幹事会預かりとした。
  - ・臨時幹事会（第1回）…平成26年6月21日（土）に開催、次期会長候補者推薦委員会答申を非承認とした。
  - ・幹事会書面審議…〈平成26年10月〉次期会長候補者推薦委員会の設置を承認した。  
〈平成26年11月〉同上委員を承認した。
  - ・臨時幹事会（第2回）…平成27年3月7日（土）に開催し、次期会長候補者推薦委員会から、吉田勝氏を次期会長候補者とする答申を承認した。
  - ・常任幹事会…平成26年4月から平成27年3月まで9回開催し、必要事項の審議・承認を行った。
3. 総会、懇親会の開催
  - ・定期総会及び懇親会を平成26年6月21日（土）世田谷キャンパスにおいて開催した。  
平成25年度事業報告、平成26年度事業計画案、平成25年度収支決算報告及び監査報告、平成26年度収支予算案、会則・細則の変更等を審議・承認した。
4. 会員名簿の作成
  - ・旧武蔵工業会と旧美砂会の会員名簿を整理・統合した。
5. 会員相互の親睦、交流
  - ・賀詞交歓会  
平成27年1月19日（月）世田谷キャンパス ラウンジオークで、81名の参加により開催した。
  - ・親睦会〈親睦ゴルフ大会〉  
平成26年10月30日（木）源氏山ゴルフコースにおいて、学校法人五島育英会及び東京都市大学からの招待者各1名を含む37名の参加により開催した。  
〈日帰りバス旅行〉  
平成27年2月21日（土）はとバス・東京スカイツリーと浅草老舗の味コースで実施し、36名が参加した。校友会として今回初めての企画なので、募集範囲を幹事及び各委員会委員としたが、次回以降の募集範囲・募集方法は改めて検討する。
6. 各学科同窓会への支援
  - ・各学科同窓会へ以下の助成を行った。
    - ①一律支援 → 全ての学科同窓会(14学科同窓会)
    - ②特別助成・地方統合推進費用 → 新美砂会
    - ③積極的な活動（「就職支援」、「会報作成」等）に取り組んでいる学科同窓会へ重点助成 → 機親会、如学会、通友会、さきがけ
7. 地方支部、職場支部への支援・依頼
  - ・地方支部総会・職場支部総会(合わせて32支部) へ役員を派遣し、本部との交流を図った。
  - ・大学として出席された先生方へ支部総会(3支部) の参加に必要な情報の提供を行った。
  - ・地方支部への活動内容に合わせた助成を行った。
    - ①支部運営費総会を実施した支部へ助成 → 23支部、他支部交流助成 → 東海支部
    - ②事業活動費支部関連懇親会助成 → 秋田支部、山形支部、新潟支部、東海支部
  - ・現役学生の就職活動支援、母校受験者への大学紹介について支部総会出席の際、支援依頼を行った。具体的には今後大学と協議する。
  - ・大学と後援会主催の「大学と保護者との連絡会」（地方開催）へ各支部に出席を依頼、Uターン就職等の支援・協力を行った。  
…支部からの出席17会場（29名）
  - ・平成26年5月24日（土）に地区代表者会議を開催し、各支部の活性化及び旧武蔵工業会と旧美砂会との支部統合の進め方等を協議した。
8. 在学生へ奨学金・奨励金及び助成金
  - ・奨学金・奨励金  
大学が企画した ①毎日学べる英会話②インターナショナルラウンジ③TOEIC検定料④朝活100円朝食⑤ボランティア支援に助成

(総額780万円)した。

- ・緊急学費貸与  
平成26年度限定で、「学部4年次又は大学院最終学年で卒業が確実且つ就職先が内定しているが、経済的困窮のため後期授業料未納の学生」を対象とし、1名に後期分授業料を貸与した。
9. ホームカミングデーを大学と共催で実施した。
    - ・平成26年度は、キャンパス毎のホームカミングデーとし、校友会及び大学教職員による実行委員会で協議のうえ開催した。参加状況は以下のとおりであった。  
平成26年 6月9日（土）横浜キャンパス（出席者：卒業生45名、教職員等20名）  
平成26年11月1日（土）等々力キャンパス（出席者：卒業生72名、教職員等45名）  
平成26年11月2日（日）世田谷キャンパス（出席者：卒業生190名、教職員等78名）
  10. キャンパス毎の学園祭に参加
    - ・等々力祭、世田谷祭において会員向け「休憩所」を設置した。
  11. ホームページの拡充と更新
    - ・校友会からのお知らせの更新、支部ニュースの拡張を行った。
  12. その他
    - ・学位授与式関係  
〈校友会賞授与〉学業優秀で、将来社会での活躍が期待される者を対象に各学科又は専攻毎に各1名計16名に授与した。  
〈学位記ホルダー贈呈〉平成26年度卒業生全員に学位記ホルダーを贈呈した。  
〈新規卒業生歓迎行事実施〉大学と共催で学位授与式後ガーデンパーティを行った。
    - ・功労者表彰  
平成27年度実施に向け、功労者表彰の規定化について検討し、「表彰規程」及び「表彰基準」を制定した。

## 平成27年度事業計画

1. 会報の発行
  - ・東京都市大学 校友会報「都市」（第3号）の発行
2. 幹事会、常任幹事会の開催
  - ・常任幹事会を開催し、必要事項の審議及び承認
  - ・幹事会を開催し、必要事項を決議
3. 総会、懇親会の開催
  - ・平成26年度の事業経過報告と収支決算の承認
  - ・平成27年度の事業計画（案）と収支予算（案）の承認
  - ・新役員等の承認
4. コミュニケーション基盤の構築
  - ・会員のメールアドレス収集、保管システムの検討
  - ・大学、校友会、学科、支部等、相互のホームページ連携の検討
5. 会員相互の親睦、交流
  - ・賀詞交歓会
  - ・親睦行事  
懇親ゴルフ大会、各種観劇・観賞会又はバスツアーの開催
  - ・セミナーの開催
6. 各学部学科同窓会への支援
  - ・各学部学科同窓会への活動内容に合わせた助成金の給付
7. 地方支部、職場支部への支援・依頼
  - ・支部総会へ会長または役員を必要に応じて派遣、教員への参加依頼
  - ・地方支部への活動内容に合わせた助成金の給付
  - ・現役学生の就職活動支援、母校受験者への大学紹介支援
  - ・全国支部長会議、地区代表者会議の開催
  - ・「大学と保護者との連絡会」に地方支部へ出席依頼
8. 在校生への支援
  - ・総額1,000万円規模の在学生への支援
9. ホームカミングデーの共催
  - ・各キャンパスホームカミングデーに参加・支援
10. キャンパス毎の学園祭に参加
  - ・学園祭に出品、出店する同窓会の団体に助成金を給付
  - ・校友会の同窓会員向けの「ラウンジ」を設置
11. 学位授与式関係
  - ・校友会賞の授与（全学科又は、専攻各1名）、学位記ホルダー贈呈（全員）、式後のガーデンパーティを大学と共催
12. 武蔵工業会館のあり方の検討
  - ・校友会としての位置付けの確認
  - ・将来に向けた持続性確保の検討
13. その他
  - ・校友会運営に尽力した会員を対象とした功労者表彰